

## 新生児グループ

### 所属メンバー

- ・長 和俊 (准教授・診療教授、昭和 60 年卒)
- ・秋元 琢真 (大学院 4 年、平成 15 年卒)
- ・兼次 洋介 (大学院 3 年、平成 16 年卒)
- ・森岡 圭太 (大学院 2 年、平成 17 年卒)
- ・早坂 格 (大学院 1 年、平成 18 年卒)

### 外来患者数 (2013 年 4 月～2014 年 3 月)

小児科新生児外来 734 人/年  
産科外来 (1 ヶ月健診) 321 人/年

### 体重区分別新生児数 (2013 年 1 月～12 月) 院内出生分

体重区分	新生児数	死亡数
～1,000g	12	3
1,000～1,500g	16	0
1,500～2,000g	31	4
2,000～2,500g	71	5
2,500～4,000g	260	0
4,000g～	3	0
計	393	12

院外出生 NICU 入院児数 9 例

### 多胎症例数

双胎 49 組 95 例  
品胎 1 組 3 例

### 研究内容

- ・新生児慢性肺疾患の病態解析
- ・臍帯血および羊水中 BNP 濃度による双胎間輸血症候群の重症度評価
- ・先天性肺胞蛋白症の病因解析
- ・遺伝性間質性肺疾患の診断・治療法開発
- ・胎児期における内分泌攪乱物質が性分化および性腺機能に及ぼす影響の研究
- ・新生児の睡眠・身体発達を促進する光環境の開発

## 【著書】

1. 長 和俊：病気がみえる 10「産科」(第3版)「新生児」(監修)メディックメディア(東京)：392-431, 2013

## 【論文】

1. Morikawa M, Yamada T, Cho K, Yamada T, Sato S and Minakami H: Prospective risk of abruptio placentae. *J Obstet Gynaecol Res* 40(2): 369-374, 2014
2. Morikawa M, Endo D, Yamada T, Cho K, Yamada T and Minakami H: Electronic fetal heart rate monitoring in five fetuses with Ebstein's anomaly. *J Obstet Gynaecol Res* 40(2): 424-428, 2014
3. Yamada T, Cho K, Morikawa M, Yamada T, Akaishi R, Ishikawa S and Minakami H: Number of women requiring care at a tertiary hospital equipped with a neonatal intensive care unit at night in an area with a population of 2 million. *J Obstet Gynaecol Res* 39(12): 1592-1595, 2013
4. Kojima T, Yamada T, Yamada T, Morikawa M, Cho K and Minakami H: Unusual clinical course of preeclampsia heralded by generalized edema. *J Obstet Gynaecol Res* 39(11): 1538-1540, 2013
5. Yamada T, Cho K, Yamada T, Morikawa M and Minakami H: Labor induction by transcervical balloon catheter and cerebral palsy associated with umbilical cord prolapse. *J Obstet Gynaecol Res* 39(6): 1159-1164, 2013
6. Morikawa M, Cho K, Yamada T, Yamada T, Sato S and Minakami H: Clinical features and short-term outcomes of triplet pregnancies in Japan. *Int J Gynaecol Obstet* 121(1): 86-90, 2013
7. Hayakawa M, Ito Y, Saito S, Mitsuda N, Hosono S, Yoda H, Cho K, Otsuki K, Ibara S, Terui K, Masumoto K, Murakoshi T, Nakai A, Tanaka M, Nakamura T; Executive Committee, Symposium on Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine: Incidence and prediction of outcome in hypoxic-ischemic encephalopathy in Japan. *Pediatr Int* 56(2): 215-221, 2014
8. 長 和俊：新生児に使用される基本的な換気方法 IMV. *Neonatal Care* 26(9): 898-902, 2013/9
9. 森岡圭太：吸気が呼吸努力に同調する SIMV および A/C. *Neonatal Care* 26(9): 903-906, 2013/9
10. 森川俊太郎、恩田哲雄、早坂 格、小杉山清隆、長 和俊：栄養摂取不良の母体から出生し早発型ビタミンK欠乏による頭蓋内出血を来した双胎の1児例. *日本未熟児新生児学会雑誌* 26: 117-123, 2014/2

11. 小杉雄二郎、市山正子、小窪啓之、赤石睦美、飯田浩一、秋元琢真、長 和俊：肺サーファクタント蛋白 C 遺伝子異常による先天性肺胞蛋白症の 1 例. 日本周産期・新生児医学会雑誌 49: 1346-1351, 2013/12(2013. 12)
12. 兼次洋介、長 和俊：呼吸窮迫症候群、MAS、新生児一過性多呼吸. 周産期医学 43 増刊: 465-469, 2013/12
13. 吉井一樹、山田 俊、加藤扶美、尾松徳彦、小山貴弘、赤石理奈、武田真光、西田竜太郎、山田崇弘、森川 守、長 和俊、寺江 聡、水上尚典：胎児消化管奇形の出生前診断における骨盤内 MRI T1 強調画像の有用性についての検討. 北海道産科婦人科学会会誌 57: 79-85, 2013/3
14. 森川俊太郎、上田泰弘、森岡圭太、小杉山清隆、兼古理恵、澤田光男、稲川 昭：マイコプラズマ肺炎の経過中、ミノサイクリンとアシクロビルに薬剤リンパ球刺激試験(DLST)強陽性を示した Stevens-Johnson 症候群の 1 例. 小児科臨床 67: 75-79, 2014/1
15. 林 麻子、早坂 格、鈴木秀久、小林徳雄、佐々木聡：漢方薬の関与が考えられた薬剤性膀胱炎の 2 例. 日本小児腎臓病学会雑誌 26: 82-87, 2013/4

#### 【学会発表】

1. 長 和俊：Optimization of Surfactant Replacement Therapy. The 4th Education Seminar of Korean Society of Neonatology, Yeosu, Korea , 2013/8/29-30
2. 秋元琢真：Diagnostic support including genetic testing for hereditary interstitial lung disease in Japan. Hot topics in Neonatology 2013, Washington DC, USA, 2013/12/8-11
3. 長 和俊：新生児管理の要点(専攻医教育プログラム). 第 65 回日本産科婦人科学、札幌市、2013/5/9
4. 早坂 格：交換輸血を施行した一過性骨髄異常増殖症の 5 例. 第 26 回北海道新生児談話会、札幌市、2013/9/15
5. 長 和俊：サーファクタント補充療法の最適化. 北海道小児オータムセミナー、札幌市、2013/9/14
6. 長 和俊：NICUにおける輸血療法. 第37回日本血液事業学会総会、札幌市、2013/10/21
7. 長 和俊：サーファクタント補充療法ガイドライン策定の進捗状況. 第 26 回新生児慢性肺疾患研究会、東京都、2013/10/27
8. 森岡圭太：若年性骨髄性単球性白血病を発症した外性器異常を伴う X 連鎖性滑脳症の 1 例. 第 58 回日本未熟児新生児学会、金沢市、2013/11/30-12/1
9. 長 和俊：胎児鏡下レーザー手術後に出生し脳形成障害を認めた双胎の 1 児例. 第 58 回日本未熟児新生児学会、金沢市、2013/11/30-12/1

10. 秋元琢真：「先天性間質性肺疾患」の診断支援. 第 58 回日本未熟児新生児学会、金沢市、2013/11/30-12/1

### 【講習会】

1. 長 和俊：新生児蘇生法インストラクター養成コース講習会. 2013 年 6 月 1 日（札幌, 北海道大学大学院保健科学研究所）
2. 長 和俊：新生児蘇生法インストラクター養成コース講習会. 2013 年 10 月 14 日（旭川, 旭川医科大学看護学部）
3. 長 和俊：新生児蘇生法フォローアップ・コース講習会 2013 年 10 月 12 日（札幌, 北海道大学大学院保健科学研究所）
4. 長 和俊：WIND 第 3 回新生児蘇生法「専門」コース講習会. 2013 年 4 月 27 日（札幌, 北海道大学大学院保健科学研究所）
5. 長 和俊、森岡圭太：天使大学助産研究科第 1 回新生児蘇生法「専門」コース講習会 2013 年 8 月 25 日（札幌, 天使大学）
6. 長 和俊：北海道助産師会第 5 回新生児蘇生法「専門」コース講習会 2013 年 9 月 25 日（札幌, 北海道大学大学院保健科学研究所）
7. 長 和俊、森岡圭太、早坂 格：WIND 第 4 回新生児蘇生法「専門」コース講習会 2013 年 11 月 17 日（札幌, 北海道大学大学院病院スキルスラボ室）
8. 長 和俊：北海道大学病院周産母子センター第 5 回新生児蘇生法「一次」コース講習会. 2013 年 10 月 20 日（札幌, 北海道大学病院スキルスラボ室）
9. 長 和俊：北海道大学病院周産母子センター第 6 回新生児蘇生法「一次」コース講習会. 2013 年 11 月 2 日（札幌, 北海道大学病院スキルスラボ室）
10. 長 和俊：グラフィックモニターの見方 第 17 回未熟児新生児学会教育セミナー 2013 年 8 月 22~24 日（福島, グランドサンピア猪苗代リゾートホテル）
11. 長 和俊、森岡圭太：北海道小児科セミナー2013（新生児蘇生法講習） 2013 年 6 月 6 日~7 日（ルスツリゾートホテル）
12. 長 和俊：子供にもある肺胞蛋白症（第 5 回肺胞蛋白症勉強会）2013 年 7 月 7 日（大阪, 毎日インテシオ）
13. 長 和俊：新生児蘇生法講習（WIND サマーセミナー）2013 年 6 月 30 日（札幌, ガトーキングダム札幌）

### 【社会貢献】

1. 長 和俊：JICA（フランス語圏）新生児医療講習会（北海道大学保健科学研究所）2013 年 9 月 10 日

## 【学会活動】

周産期・新生児医学会

評議員，周産期シンポジウム運営委員（長）

日本未熟児新生児学会

理事（長）

日本産婦人科・新生児血液学会

理事（長）

日本新生児医療連絡会

役員（長）

日本臨床モニター学会

評議員（長）

日本肺サーファクタント・界面医学会

理事（長）

日本小児保健学会

評議員（長）